

脱炭素チャレンジカップ 2021 で文部科学大臣賞

～文部科学大臣賞&審査員特別賞を受賞～

★プレスリリース速報★

2月9日、東京ウィメンズプラザホールにおいて、脱炭素チャレンジカップ 2021 が開催されました。



脱炭素チャレンジカップは、環境省、文部科学省等が後援し、地球温暖化防止全国ネットと一般財団法人セブン-イレブン記念財団が共催する、我が国最大規模のエコな取り組みについて発表するプレゼン大会であり、本年度で11回目となる催しです。

本大会は、コロナ禍による影響で、ファイナリストが会場でプレゼンテーションを行うことができず、事前に事務局まで動画を預けて公開するオンライン開催となりました。全国から140余りの団体から応募が集まり、審査委員会の選考によって、学生部門8団体、ジュニア・キッズ部門6団体、企業・自治体部門7団体、市民部門7団体の合計28団体がファイナリストとして選ばれ、地球温暖化防止や脱炭素に資する様々な取り組みをオンラインにて公開されました。

当センターでは、昨年9月に開催した茨城県予選会（クールアースいばらき大会）で最優秀となった田中学園・緑丘学園がファイナリストに内定し、その後、北越コーポレーション株式会社と森の守り人の2団体が一般応募で選出されました。当日は、茨城県の代表として自らの脱炭素の取り組みを発表し、素晴らしい活躍をしてくださいました。

その結果、「ジュニア・キッズ部門」で出場した田中学園・緑丘学園が「文部科学大臣賞」を、「企業・自治体部門」で出場した北越コーポレーション株式会社が「審査員特別賞」を受賞いたしました。文部科学大臣賞は、昨年度2020大会で「逆川こどもエコクラブ」に続いて2年連続の受賞となりました。おめでとうございます。

まずは速報としてお知らせいたします。



田中学園・緑丘学園文部科学大臣賞



北越コーポレーション(株)審査員特別賞